CHIIKI OKOSHI KYORYOKU TIMES

ある日の野口隊員

地域おこし協力隊通信

―第11回―

皆さん、こんにちは。地域おこし協力隊の野口です。おかげさまで能代市地域おこし協力隊は結成1周年を迎えることができました。この場をお借りして御礼申し上げます。不安な気持ちもたくさんあった人生初めての東北での生活。引っ越してきた翌日に、玄関先に置いていたバイクが雪に埋もれて消えていたのは今となっては良い思い出です。1年経ってもまだ慣れないことや分からないことがたくさんありますが、楽しく毎日を過ごしております。我々の任務である「〝バスケ〟と〝宇宙〟を核とした能代市のPR活動（情報発信）」ですが、大きなやりがいを感じると同時に、難しさも感じています。「どうすれば能代を知ってもらえるのか」「世間にヒットする能代の魅力は何なのか」まだまだ明確な答えが見つかりません。焦る気持ちもありますが、まだ1年。今後も能代の魅力を1人でも多くの方に知っていただけるよう頑張っていきます。今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

能代在住の宇宙人 星野シロー（左）と野口隊員（右）

能代市地域おこし協力隊フェイスブックページ
https://www.facebook.com/noshirokyoryokutai

問合せ 市民活力推進課 ☎89・2212

このコーナーでは、食をテーマに市内で頑張る料理人や店主、料理などを紹介します。

能代のちから

No.52

―食人編―

手づくり洋菓子 こばと

店主 **阿部 達也** さん

後谷地10-1
☎89-7555
営業時間 10：00～18：00
定休日：木曜日

高校卒業後、専門学校で菓子作りを学び、県内の菓子店での修業、勤務を経て平成15年に独立。12月で12周年を迎えた。店名の由来は、困難な状況にもめげずに目的地へと向かって一心に飛んでいくハトの姿から。

妻 節子さんの提案を取り入れた人気のスイートポテト。国内産100%のサツマイモの層とバタークリーム、スポンジケーキの3層構造。スイートポテトらしからぬ外見から一転、口の中でふんわり香ばしい焼き目が主張する。155円(税込)。

スイートポテト

背伸びしないで〝こみっと〟
優しい笑顔の夫婦が送り出すほっとする洋菓子の数々

常時30種類近くあるケーキや焼き菓子たちが行儀よく並んで出迎えてくれる同店。店主の阿部さんが洋菓子の道を志したのは小学生の頃だ。初めて食べたショートケーキのあまりのおいしさに「ひっくり返りそうになった」という。

洋菓子一筋。奮闘してきた思い出を「若かったからね」と話すが、今もお客さんの希望に応えるため、菓子作りに情熱を傾ける姿勢は変わらない。

●お店のこだわり

素材は、自分の目や舌で判断し、仕入れ先のサンプルを確認したりして、本当に納得がいくものを使っています。

●今後は？

高校生の皆さんとの商品開発やお客さんからの意見、一緒に働いた先輩からのアドバイスなど、その都度、勉強ですよ。お客さんと笑顔で接して、喜んでもらえるお店でありたいと思います。背伸びしないで〝こみっと〟ね。

読者プレゼント

写真の「スイートポテト」3個とチーズブッセ2個のセットを抽選で3人にプレゼントします。

応募方法 はがきやファクス、Eメールで、郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・年齢・性別・電話番号をお書きの上、地域情報課までお送りください。**あて先は3ページに掲載の広報クイズと同じです。**
必ず「能代のちから『こばとの洋菓子セット』プレゼント係」と明記してください。

締め切り 12月22日㈫（当日消印有効） ※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもってかえさせていただきます。
※応募多数の場合、抽選となりますので、広報クイズと読者プレゼントは別々にご応募ください。